



ユメイN

vol.4 ママをくださいII

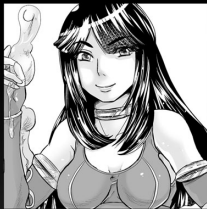
母子相姦
×
毒母百合

ピ
ア
チ
カ

18
ADULT
ONLY

S, 夜紫蛇

24iN
24iN



ソラ
蒼羅



ウラン
雨蘭ママ



純母様

前回までのSTORY

ミナブキ ソラ
水無月蒼羅には二人の母親がいる。

ミナブキ ウラン
八年前に死んだ《母様》六原純と、その愛人だった《ママ》水無月雨蘭。

ママに恋をした蒼羅は、思いの丈を打ち明け結ばれる。
しかし雨蘭は秘書のリーベルとも関係があった。
浮気現場を見てしまった蒼羅の前に死んだはずの純が現れる。
それが異変の始まりだった。

蒼羅の前に現れては消える純。やがて蒼羅の身体を使い、行動をするようになる。
純は蒼羅の身体で雨蘭を抱き、雨蘭は純の処女を奪う。
純の再来を手放して喜ぶ雨蘭、娘の成長に不機嫌になる純。
二人は口論になり、振り上げた純の手を蒼羅が止めた時、蒼羅は純の存在を確信する。

また三人で生活することに何も疑問を持たない雨蘭に、蒼羅は愕然とする。
純が自分の身体を乗っ取ろうとしている、そう告げた蒼羅だったが――

羞羅……

母様が8年振りに
戻ってきて
くださったのよ？

また3人で
仲良く暮らし
ましよう？

何言ってるのママ

母様どこに
戻ってきたって
いうの？

母様は
私の体を
乗っ取る気だよ!!

スリム
第4話 ママをくださいⅡ

娘に自分の記憶
移植するなんて！

これじゃ私
新技術の
実験台じゃない！！

母様にとって
ママの産んだ
自分の子も

大量生産の汎用体と
同じなんだ!!!



蒼羅

きゅ



母様は蒼羅のこと
ヒトとして
自分の子供として
ちゃんと愛してたわ



大事な娘を
汎用体扱いなんて
するわけない

—ママ……？

一般的な汎用体の扱いは蒼羅が知るより酷いもの……

—ごめんなさい忘れて蒼羅ママも忘れたいから

そんなママは……！

汎用体よ

ナンバーを隠しているだけ



ナンバーで
呼ばれたことある？

産まれた時から
ママは
水無月雨蘭でしょ？！



私のママは
ラボの共用乳母型汎用体
なんかと同じじゃない！！



ママは特別な
専用乳母型汎用体

羞羅……

感情制御されてない
ヒトと
全く変わらない



私がヒトのように
振る舞えるのは
純のラポ出身だから


純の汎用体は
特別なの

純が愛するに
相応しい最高の女

娘の
理想の母として
私は造られた



ヒト以上に
ヒトらしい
完璧な汎用体



私の期待を
幾度も裏切っておまえを
廃棄せず続けるのは
おまえは私の最高傑作
だから……と

汎用体の私を
ヒトの部下より
深く辛抱強く
愛してくれたの

あの母様が
ヒトを愛せたの？

ヒトも汎用体も
全部見下してた
だけでしょ？

こら
番った意味
全然ないよ

母様はママを
幸せにできてない！

子供が欲しいだけなら
ラボの共用乳母型汎用体に
すればよかったのに！

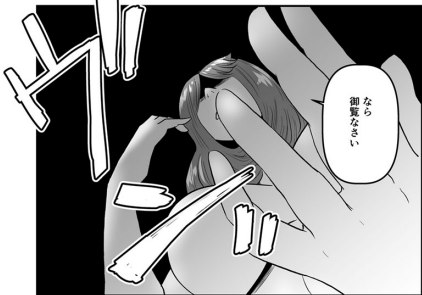
私は
雨蘭ママの娘

六原純の
娘じゃない！

ママが
誰の子産んだって

私はママから
生まれてきたよ！！







私たちの記憶

あなたが
生まれてから
全部あるわ

母乳で育てたいって
いったら純
おまえが産んだ娘だ
好きにしろって
許してくれた

蒼羅ったらお人形は
振り回して壊しちゃうけど
ぬいぐるみやクッションは
好きだったわね

純に買って貰った
熊のぬいぐるみ
お気に入りだったわ
必死に抱き締めて
ご飯の時もそうしてて
純に怒られて泣いてた

ぬいぐるみがあれば一人で眠れた
暗いところも怖がらないで
純は子供のころ添い寝しないと
眠れなかったんですって
蒼羅は私より強い子だった
嬉しそうだった

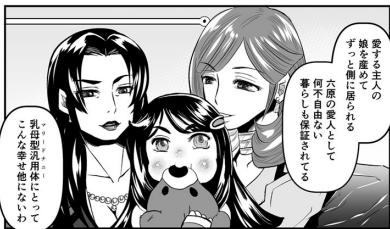


酷い顔ね蒼羅
ジュースと間違えて
純のお酒のんじやったのよ
おまえのせいだ!
何故蒼羅の手の届くところへ
おいた!! って
狼狽えてたわ純

純ったらいっしょになって
ポーズきめちゃって
変身玩具シローズ
幼児のモニタが
必要なだけとか
いってたけど
蒼羅のために作ったのよ?

蒼羅が生まれて
初めてのピクニック
純仕事の合間を縫って
世界中のビジョン
観せてくれたわ
沙那の中に居ながら
どこへでも行けた

蒼羅はスポーティな
ウェアしか着ないけど
かわいい服も着せてたの
全部純のプレゼント
純が生きてたら
お洋服の趣味
違ってたかもね



お願い蒼羅
この幸せを
壊さないで

蒼羅が欠けても
純が欠けても

わたし
生きていけない

分かってるよ

何ひとつ
不自由ないのも
ママが私のママなもの

私が
六原純の娘
だからって

母様のこと
覚えてないから
よく判らない

私の中の母様が
目覚めるまでは
好きでも
嫌いでもなかった



でも母様の話を
ママの笑顔は
大好きで



母様ってよぶと
母様の遺影に
ご挨拶すると
ママが喜んだから



全部全部
わたし
ママのために



煮糴……



こんな私
つまらないよね
母様と比べて
退屈だよね



嬉しかった
母様がエッチ
苦手って知って



私は好きだから
ママとのエッチ
大好きだから



ひとつでも
母様に
敵うかなって



こういうの
好きでしょママ？

しゅわ

いいの？
羞羅は？
この子のこと

しゅわ

触手型に
意志は無い

命令どおり
運ってパイプする
だたの玩具

しゅわ

しゅわ

触手つかうのは
平気だから
呼ばないで

しゅわ

私は母様と違う
ちゃんとパイプに
憑依できる

憑依できない
触手の操作
褒められても
嬉しくない

素敵よ
蒼羅

私がママと
繋がれる子だけ
可愛がって♡

蒼羅の子で
ママの体内
激しく愛して♡



責めちやダメ
ママは……

いくらヒトに
近くても
汎用体なんだ



ショックだった

娘を実験台にしても
平気なんだ
それを愛だと思
ってるんだ



主人に愛され
娘を産み育てること
それしか考えられない

そういうふう
に造られてるんだ
母様に



どんなに頑張っても
母様を越えても
ママが愛してるのは
不能者の母様だけ

絶対それは
揺るがない



こんなにヒトに
似てるのに
そこだけ汎用体と
同じなんて



酷いよ母様



いいよママ
母様の
代わりでもいい

母様はママを
自分の体で抱けない

ぽんっ
ぽんっ

ママが
喜んでくれるなら

これは私の体だ
母様のじゃない

母様みたい
に
振る舞えば
良い

フ

ク

ウ

ウ

怖いの

六原は私を
快く思っていない

純は六原の縁談を
すべて破談にした
形だけの婿も拒んだ

純の子を産むのは
本来なら他企業都市の
重役令嬢……

汎用体汎用体に六原の娘を
産ませるなんて
許されることじゃない

伯母様方が
拒否したって
認めさせるよ

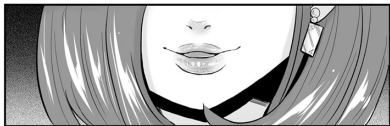
必要なんでしょ
六原純の後継者が

大丈夫
ママを悪く言うやつは
私が許さない



私と
……母様で
ママを守るよ

蒼羅……



ありがとう
頼りにしているわ

to be continued...



5話 2019年発行予定



ユウメイ

vol.4 ママをくださいⅡ

母子相姦
×
毒母百合

ピエ
チカ

18
ADULT
ONLY

S, 夜紫蛇

同人誌版告知

ユリ母iN

ユリボイン

目次

扉絵.....	3
目次.....	4
4話: ママをください.....	5
ゲスト漫画/江川広実殿.....	30
設定画.....	38
ゲスト漫画/左利き殿.....	42
再録イラスト.....	44
ゲスト漫画/コンチャス殿.....	45
ゲスト小説/ツツラカツサ殿.....	47
ユリ母iN告知.....	55
奥付.....	56

作/S,夜紫蛇
ロゴデザイン/カオリンミノグ
表紙デザイン/ツツラカツサ
巻頭カラー/S,夜紫蛇

ユリ母iN4巻オマケ（夜紫蛇）



巻頭カラー
イラスト
2種

六原社長
新設定画



純×雨蘭
小説挿絵



再録イラスト



ここは本編
「ユリ母-IN」
から遡ること
数世紀前に
分岐した
並行世界

研究の結果
人類の何割かは

性的な充足に
よって
人生そのものの
QOLが向上し

それによって
発生していたであろう
トラブルの多くを回避
できる可能性
が……(中略)

そこで私は
人類の多くに
性的充足を
もたらす

高性能触手型
デイルドの
開発を
進めることに
決めた

この世界での純は
ぶかぶか白衣の
よく似合う

では早速
実験に
取り掛かる
ぞ！

ロリBBANAな
マッド
サイエンティスト
……だったりする

スクラップ&デイルド

江川 広実



もう限界
なの…に

あ…
スコッ
思いの外
トントン拍子で
成果を上げ

この試みが
実を結ぶには
かなりの時を
要すると
思われたが

でも
実験って？

まずはデータ
収集だな

そのためには
高精度の
センサーとAIを…

個々人の好みは
モチロン
その日の気分・体調
による変化にも
対応出来るよう…



実験は
新たな段階に
差し掛かった

止まらな
…っ
ああっ!!



ふむ

人は 思い通りに
快楽を得ることに
も
不満を抱くようだ

こうして
この世界の
ディルドは
独自の…
とてつもない
進化を遂げる
ことになる



素敵い

ああん

なので
AIにもっと

不確実性と
一貫性の無さを
加えてみよう
と思う

ある種の
大冒険って
ヤレだな



きゅあ!!



アンタのマ○コに埋もれるのはもうたくさんよ!

ち…違っこれは…

私達にも休む権利がある!

そ…そんなに使っちゃいけないでしょ?

意識高いティルト

間甲かぬ
間ティルト
所有者

ひどっ

NO!というティルト



高性能になりすぎたが故に生まれる

悲劇の惨劇の数々…



純も使えば何か分かるんじゃない?

今日もティルトと所有権を巡る諍いが…

そんな…



そーだよ!人の反応を観察するだけじゃなくてさ

ね♡

な…何を言っているの?

なかにはNTRを楽しむ所有者も…

急増するティルト廃人が…

使ってみて気づくこともあるし





SAMPLE

左利き殿 全2頁



更衣室にて

はッ!?

雪代先輩…

生着がえ!?

おお?

んっ…

おおお…♡

SAMPLE

コンチャス殿 2頁

RAISON D'ETRE
レゾンデートル

小説 / ツヅラカヅサ
絵 / S, 夜紫蛇
発行 / ビアチカ

鼓膜まで満たした水が、鈍い空気の玉の生まれる音を伝える。

初めはゆっくりだったそれは、すぐに間隔を狭めてゆき、《彼女》を生まれた時から包んでいた生ぬるい水が排出された。浮力を失って水槽の床に座り込むが、視線を感じて《彼女》は顔をあげた。まだ意のままに動かぬ四肢を引き摺って、遠い、ガラスに縋りつく。

《彼女》の全てが、そこに惹き付けられていた。誰に教わらずとも分かる。あのガラスの向こうに立つ、長い黒髪の、気高い美しさ。

初めて震える声帯が、機械の産声を呟いた。

五体めの、オリジナル汎用体の少女が生育用ポッドからコントロールルームを見上げている。

蜂蜜色の髪、すらりと伸びた四肢は雪のように白い。

六原純は、満足げな笑みを方頬に浮かべて、手元のカルテと実物を見比べていた。

「Hello,world!...マスター、折角ヒトに限りなく近く生まれてきた汎用体に、わざわざプログラミンクの初歩を喋らせずとも」

純の傍らに立つ、金髪の秘書がやや眉根を曇らせて答めた。

「自覚させるのが悪趣味と？あれは特別な汎用体。代謝も老化も組み込んだ。自覚がなくなれば自らがヒトではないということも忘れてしまうだろう」

「いつもなら自分の行動に異論を挟まれるのを嫌う純も、この時は秘書の言葉を鼻先で笑って流す。

「お前の同胞ではあろうが、肩入れが過ぎるとお前の自律思考、制御をかけるぞ雪代」

「……失礼致しました」

「…母として、あれはこの先長く生きねばならん。支えるのは、お前に任せる」

「承知致しました」

リーベルが恭しく頭を下げると、純はカルテを手にコントロールルームを出ていった。

「六原副社長、聞いているのかね！そもそも君達の提案は政府としても——」

「この話はここまでだ、次官。次は大臣を呼んで来い。雪代、切れ」

「かしこまりました」

金髪の秘書が一礼すると、未だ嘆き続ける政府高官のホログラムが中空に掻き消えた。

沙那の扱う商品は主にバイオテクノロジ―技術の産物なのだが、画期的過ぎて法律のグレーゾーンに

かかることもしばしばである。純の善悪や価値観は常人とはかけ離れている。いつもなら社長の異母姉・清美が折衝に当たるが、純が担当すると今回のように大概大荒れになった。

「あの老害どもが！」

怒りに任せて、純はデスクの上の物を手当たり次第にホログラムが映っていた壁へと投げつける。投げるものがなくなつて、大きいため息をついたところでリーベルがグラスにウイスキーを程よく注いで差し出す。グラスの中身を一息におおり、とどめとばかりに壁へ叩きつけた。

「休む。一時間て起こしに来い。」

「かしこまりました。」

秘書の平淡な返事を聞き流し、執務室の隣に設えたプライベートルームのソファアに倒れ込む。常用の睡眠薬を奥歯で噛み砕き、しばらく目を瞑ると、純の意識にすんと暗闇が訪れた。

副社長室から物音がしなくなつてから十分ほど後。一つの影が、静かに侵入してきた。

蜂蜜色の髪をした、十七、八歳頃に見える汎用体である。彼女は純から雨蘭という名を与えられていた。雨蘭が初めて純を見た日から、もう既に一年が過ぎようとしていた。

「マスター……寝てる？」

三人掛けのソファアに仰向けのまま動かない主人を見て、雨蘭は純の呼吸を確かめに近寄る。規則正しく上下する胸を見て、雨蘭は安堵の溜め息をついた。

息が詰まるような、胸を押し潰されるような想いが溢れて、雨蘭は純の寝顔から目を離せなくなった。「マスター」

目の前の存在の呼び名を口にするだけで鼓動が加速する。雨蘭はカーベットに跪いてその唇に自らの唇を重ねた。純の眠りを妨げないように、下唇を甘く食んで口角まで唇でなぞる。しかし、舌を少し出して顎先を舐めたあたりで、雨蘭の脆い理性は溶けきってしまった。

一度身を離して寝息のリズムが変わらないことを確認してから、ブラウスのボタンをそつと外す。指先がやけに震えて幾度か純の柔らかい谷間に手が当たる。

（マスター、どうして愛してくれないの）

生まれてからずっと、雨蘭は自分の中に臍腑を焦がすような純への想いを抱えてきた。一般に乳母型汎用体は、主から愛され、主の子供を産むことが生きる目的である。純の研究室で特別に感情や機能を調整されたとは言え、その基本的な設計は変わっていない。

何度かそつとアプローチをかけたものの、純の雨蘭への態度は素っ気ないものだった。メンテナンス以外では雨蘭の肌に触れることもない。

主人からの求めがなくては、触れることすらもプログラムがアラートを発する。純は自分の創造物をヒトに近づけようとその枷を緩めはしたが、本能に近いそれは雨蘭を躊躇させた。

「でも、もう限界なの。」

ブラウスをはだけて現れた鎖骨下の柔肌に、震える唇でロブける。ブラジャーをずらし、盛り上がった肉から布際に浮かんだ紅色の肉芽も唇と舌で丹念に愛撫する。こうまでしても純に目覚める兆しはない。

こうなればできるところまでと、雨蘭はソファの上の純を跨ぐ格好で四つん這いになった。

よく引き締まった腹筋を愛おしく撫で、びったりと体のラインを伝えるスカートへ手を掛けた時。

「きゃあっ!？」

純の体を夢中で貪ろうとする雨蘭の頭が、髪ごと強い力で引つ張られた。不意を付かれて、雨蘭は純の上から転げ落ちる。床に打ち付けた部分を擦りながら顔を上げた雨蘭の前に、憤怒の形相で立ち上がった純の姿があった。

乱されたブラウスもそのままに、肩を震わせた純は雨蘭を打ち据えようと手を振り上げ――

続きは製品版でお楽しみください

スマホ対応電子書籍サービス 《《マンガ読破！EX》》にてユリ母IN無料配信中！



★マンガ読破さんのPRバナーです
★先方掲載了承済

マンガ読破！EX(メンズコミック/エロ漫画)

<https://dokuha.jp/comicweb/contents/comic/yuriboin>

スマホ対応・エロ漫画も有りの
電子書籍サービス「マンガ読破！EX」で
ユリ母IN本編を配信中！
広告つき無料配信で、収益の一部は
作者に還元されます。
投げ銭感覚でご覧頂ければ
大変励みになります！

マンガ読破！EX



pixivマンガシリーズにてユリ母IN更新中！



SNSはpixiv中心に更新しています。
ユリ母INはマンガシリーズに
まとめています。

boothでは同人誌&DL版も有。
他の書店は新刊のみ委託ですが
boothは既刊もあります。

pixiv



夜紫蛇☆ピアチカ

<http://pixiv.me/nouskjp>

ピアチカFantia&Fanboxについて

Fantia&pixivFanboxにてユリ母INやピアチカweb漫画の
見開きPDFを一般公開、同人誌データや特典画像を
イベント用手描きイラストの高解像度データを
支援者様に配布してます！

<https://fantia.jp/biatica>

<http://pixiv.me/nouskjp>



ユリ母iN

【母子相姦・毒母百合】ユリ母iN ④
ママをくださいII



奥付

発行/ピアチカ
発行日/2018/08/13
印刷所/(株)サングループ 殿
連絡先/メールフォーム有
<http://biatica.com/wp/>

※本書は成人向です。
18歳未満の閲覧を禁止します

印刷



SUN GROUP
<http://www.sungroup.co.jp/>



著者
ピアチカ副代表/S,夜紫蛇
pixivID:54535



ロゴデザイン
カオリンミノグ 殿
twitter@smkkaorin



ゲスト小説・表紙デザイン
ツヅラカツサ 殿
*ピアチカにゲスト小説有



ゲスト漫画
江川広実 殿
twitter@egawayan



ゲスト漫画
左利き 殿
pixivID:92527



ゲスト漫画
コンチャス 殿
pixivID:935743

●●●あとながき●●●

お手に取っていただきありがとうございます！ピアチカのS,夜紫蛇(エスヨシダ)です。
4巻より画風を10年前の作風に戻し、おとなの美術室でCG講座を受講しました。
練習に時間がかかり3巻で予告した内容まで描けなかったのは悔やまれますが、
迷っていた絵柄も塗りも方向性が定まりました。
本編は短めでしたが、ゲスト様4名お招きでき、豪華な本になりました。

ユリ母iNは本編全公開のWEB漫画です。1話毎に同人誌も発行致します。
同人誌は先行で読みたい方向けですが、今後もゲスト様をお招きする予定です。
同人のみのオマケ漫画等も極力収録できればと思います。
宜しい方法でユリ母iNをご覧頂ければ幸いです。

2018年8月13日
ピアチカ S,夜紫蛇様



メール



ほめて箱

メールフォームやほめて箱に
ご感想いただくと励みになります(匿名可)

●●●サイト&SNS●●●

ピアチカHP <http://lesbianerotika.skr.jp>
fantia <https://enty.jp/biatica>
pixiv <http://pixiv.me/nouskjp>
twitter @yuriboyn



pixiv



GUEST COMICS: 江川広実



GUEST COMICS: コンチャス



GUEST COMICS: 左利き



GUEST NOVEL: ツツラカツサ

あらすじ

水無月蒼羅には二人の母親がいる。

八年前に死んだ《母様》六原純と、純の愛人であり蒼羅の愛する《ママ》水無月雨蘭。

純の跡取りとして歩み始めた十六歳の夜、蒼羅は雨蘭に想いを打ち明け結ばれる。しかしそれは、思惑の絡まり合った物語の始まりに過ぎなかった——

すれ違い始める心と意に反して濡れる身体。

物語の核心部分へと進み始める第四巻。

pixivとサイトに公開中の母子相姦・毒母百合 web 漫画「ユリ母 iN」 第4話完全収録!

pixiv

<http://pixiv.me/nouskjp>

pixiv



著者: S. 夜紫蛇
ロゴ: カオリンミノーク
発行: ピアチカ